

# 第1回定例会 追加補正決定



## 2015年度予算 一般会計8,722億円 除雪費は62億円、追加補正決定

新年度予算は、4月に市長及び市議会議員 選挙があることから、経常的経費中心の骨格 予算となっています。選挙終了後、5月の臨 時議会において新しい市長と市議会議員によ り約50億円に上る新施策など政策的経費予算 が策定されます。

厳しい予算の中でも、12月から1月にかけての大雪対策などによる除排雪予算に関する補正予算は62億円に決定し、今年度の除排雪経費は総額249億円と、過去最高額となりました。今後の降雪の状況や気候によっては残額が出る可能性もありますが、市民の生活を守るためにも必要な経費です。私たち、民主党・市民連合議員会は、除排雪のあり方についてさらなる検討を求めており、今後の議会でさらに意見反映していきます。

札幌市議会議員

林せいじ

# 林 せ い じ 活 動 報 告

2013年 第3回定例会

## 「公契約条例」否決

#### 4年間を振り返り一番記憶に残る出来事

札幌市は上田市長の公約でもあり、労働者が長く求めていた公契約条例の制定を目指してきましたが、一部会派の反対により、約1年半継続審議とされてきました。2013年第3回定例会において一部修正し採決を目指しましたが、業界団体の圧力により、一部会派が反対し、結果として本会議において1票差で否決されました。私は委員会や本会議で賛成の立場で討論し、市内の低賃金で働く労働者の状況や、人件費を引き上げることによる市内経済への効果などを賛成の理由として述べてきましたが、反対する議員は関係団体



の一部の経営者の意見しか聞かず、反対の立場を変えませんでした。現在は市として入札条件や積算額の見直しなどの実行により、 人件費として支払う金額を見直し、労働者の賃金を引き上げる努力をしています。上田市長も人件

費分として市が支払う金額が高くなっても、賃金として支払う額が増えて経済の活性化になれば、税金の還流効果として高い意義があると述べていました。私も経済対策としても労働者賃金の引き上げ効果は高いと信じていますので、引き続き市政の中で取り組みを強化していきます。

公契約条例とは…札幌市が発注する工事・業務請負契約に従事する労働者の 賃金を条例で定めることにより、市内労働者賃金の引き上げを求める条例案

議会の様子は動画でもご覧になれます。

http://www.city.sapporo.jp/gikai

札幌市議会

検索。

# 市民が主役の間は一番で

# 林せいじが進める5つの街づくり

## 暮らしやすく、働きやすい街へ

私「林せいじ」は皆様のお力により2011年4月10日、 初当選させていただき、以降、5つの街づくりを信条 に様々な市政の課題に取り組んでまいりました。

これからも将来にわたり札幌市が暮らしやすく、働きやすい街となるよう、引き続き皆様からのご意見を大切にし、市政に取り組んでいきたいと考えています。皆様の変わらぬご支援をお願いいたします。

## 高齢者や障がいのある方にやさしい街づくり

子どもを生み育てやすい街づくり



若者が将来に希望をもてる街づくり



市民の活気あふれる街づくり



人と環境にやさしい街づくり







1962年4月10日 札幌市東区生まれ。札幌市立南小学校・柏中学校・北海道立恵庭北高校を卒業。

1981年4月 郵政省採用となる。札幌市内郵便局7局で窓口業務に従事する。

2003年11月 札幌地区連合会長代行に就任。

2007年11月 日本郵政グループ労働組合北海道地方本部副委員長。

2011年4月 札幌市議会議員に初当選(現在1期目)。 現 在 総務委員会副委員長、北区民主党幹事長。

【趣味】読書 好きな作家 (新田次郎・佐々木譲・海堂尊) スポーツ観戦 (日本ハムファイターズの熱烈なファンです!)

